

チーム

東中学校
女子バレーボール部通信
NO. 165号
5月13日(月)

期待に応える!

「先週と雰囲気が変わった。(よくなった。)夏は『チーム力』が勝負。」(水野中・梶野先生)
「うちも4月から再スタートを切った。まだ諦めるのは早い。お互い頑張りよう。」

(長久手南中・松浦先生)

「あなたたち何をやっているの?それが本気なの?それで寺田先生の本気に応えているつもり?」(3日の練習試合後)

「(4日の練習試合後)昨日とは全然違う。夏、愛日大会の決勝で戦おう。」

(清州中・安井先生)

この一年間、何度も何度も対戦し、みんなの様子を一番近くで見てくれていた先生方のコメントです。(GWの練習試合後)先生も、一人一人のバレーノートに、先生なりの思いを書きました。あなたは、この先生方の言葉、先生のコメントをどのように受け止めたのでしょうか。先生自身は、「こんなにありがたいことはないな。」と心から感謝の気持ちでいっぱいになりました。同時に、「このままでは終われないな。」と新たなエネルギーをもらいました。「東中がどこまでやるかな?」と楽しみにしていているのです。そういった人たちの期待に応えようと頑張ること、感謝の気持ちを態度・結果で表現することも大切なことだと思います。この2か月をどう過ごすか、一日一日をどんな意識をもって過ごすかで、夏は決まってくる。



【保護者の皆さんへ】

先日は足元の悪い中、部活動懇談会に足を運んでいただき、ありがとうございました。部活動は、保護者の方のご理解・ご協力なしには、十分な活動ができないのが現状です。女子バレー一部でも練習試合・大会時の車での送迎や、交通費や部費といった経費、朝早くからのお弁当づくりなど、様々な面をお願いをすることばかりになってしまっていますが、どうかご理解・ご協力をお願いします。

また、大会はもちろん、練習試合や東中学校での練習など、お気軽に体育に入って来ていただき、お子さんの活動の様子をご覧いただきたいと思います。普段ご家庭で見せる表情とは違った一面を見ることができると思いますし、部全体・お子さんが一生懸命取り組んでいることが実感できるかと思います。お子さんが嫌がるかもしれませんが、お待ちしております。総勢34名となり、夏の大会に向けて一丸となって取り組んでいます。今後ともよろしく申し上げます。

